

小林忠先生古稀記念会編

ほろう

じょう

に

ほん

び

じょう

豊饒の日本美術

The Abundance of Japanese Art: Essays in Honor of Professor Kobayashi Tadashi's Seventieth Birthday

小林忠先生古稀記念論集



日本を代表する美術研究者・小林忠氏の古稀を祝い、

国内外から寄せられた七三篇の論文集。

多くの人々に「美術のすばらしさを伝えたい」という師の思いは受け継がれ、

専門的な内容も読みやすく、分かりやすい。

ページをめくるたびに、日本の地に根付き、豊かに実った「美術」の数々を発見できる一冊。

小林忠著作集 好評既刊



2012年3月20日刊行

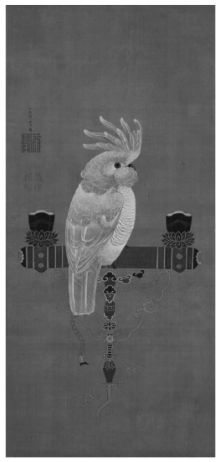
藝華書院

弊社 HP にて一部閲覧ができます。ぜひ、ご覧ください。
<http://www.geika.co.jp>

- 全九章七三篇の論文（うち英語論文二三篇）を収録。
- 日本美術の独自性、表現方法の発展とその歴史、美術が果たした役割など、テーマ・ジャンルは多岐にわたる。各章には小林忠氏によるテーマ解説を付す。
- 第一線で活躍する学芸員や大学教授など多彩な執筆陣。
- 美術館や大学の現場からは、美術をめぐる現状や問題点などが報告された。
- 巻頭には仏教絵画や浮世絵、彫刻や陶磁器など変化に富んだカラー図版七〇点、論文中にはモノクロ図版約一八〇点を掲載。

目次

- 第1章◆風俗画と浮世絵
 - 第2章◆説話と詩歌
 - 第3章◆ユーモアと奇想
 - 第4章◆写実とロマン
 - 第5章◆中央と地方
 - 第6章◆神仏と王権
 - 第7章◆書と工芸
 - 第8章◆パトロンとコレクター
 - 第9章◆ミュージアムや大学での日本美術
- 私の美術史師友録——小林忠



16 伊藤若冲「鳳頭図」
 絹本着色、長尺横巻(部分複製)、制作年不詳、1774-1806年
 Inokubo, Gakutei
 Museum of Fine Arts, Boston
 Web: www.museumoffinearts.org
 Photo: The Metropolitan Museum of Art



18 葛飾北斎「白入・舟の浮世の土手」 右部分
 墨画、紙本、横巻、制作年不詳、1800-1848年
 Kawanishi Tōhoku "Shirao no Ukiyō no Dohira" woodblock print
 from the series "Shirao no Ukiyō no Dohira"
 Website: The Metropolitan Museum of Art

メディアとしての江戸絵画

藤澤 崇

「江戸絵画」は、本邦の美術史において、最も重要な位置を占める。その理由は、単に絵画の形式や技法の革新にとどまらず、社会のあらゆる階層に浸透し、庶民の生活や意識を反映した点にある。本書は、江戸絵画の歴史を、単なる美術史の叙述を超えて、社会史や文化史の視点から探る。巻頭のカラー図版は、江戸絵画の多岐にわたるジャンルを代表する作品を厳選し、その変遷と特色を視覚的に示している。また、論文中にはモノクロ図版も豊富に掲載されている。

本書の構成は、第一章「風俗画と浮世絵」から始まり、第二章「説話と詩歌」、第三章「ユーモアと奇想」、第四章「写実とロマン」、第五章「中央と地方」、第六章「神仏と王権」、第七章「書と工芸」、第八章「パトロンとコレクター」、第九章「ミュージアムや大学での日本美術」へと進む。各章には、その分野の第一人者による論文が収録されている。巻頭のカラー図版七〇点と、論文中のモノクロ図版約一八〇点は、本書の大きな特徴である。

組見本26%縮小

- 『豊饒の日本美術』 小林忠先生 古稀記念会 ●編 2012年3月刊行
 ◆定価：本体30,000円+税 ISBN978-4-9904055-8-8 C3070
- 『江戸の絵画』 小林忠 ●著 2010年1月刊行
 ◆定価：本体40,000円+税 ISBN978-4-9904055-2-6 C3071
- 『江戸の浮世絵』 小林忠 ●著 2009年3月刊行
 ◆定価：本体40,000円+税 ISBN978-4-9904055-1-9 C3071
- ◆A4判・上製函入・各巻550ページ前後（分売可）
- ◆装丁：山田英春

小林忠氏略歴

一九四一年東京生まれ。東京大学美術史学科卒業、同大学院修士課程修了。東京国立博物館絵画室員、名古屋大学助教授、東京国立博物館調査室長・情報調査研究室長を経て、学習院大学教授、千葉市美術館館長。二〇一二年三月に退任。現在、美術雑誌「國華」主幹。

若冲はじめ玉堂・抱一など研究対象の豊富な近世絵画、春信・歌麿・北斎らが灼爛と活躍した浮世絵、それらの研究を主導し、独自の小林史観を確立。伊藤若冲の魅力をいち早く公に紹介したり、はじめて「春画」を学術研究の対象として扱うなど、その功績は大きい。

お客様各位 弊社は直販のみの販売システムです。メール・ファックス・電話・はがき等で直接ご注文ください。振込用紙同封の上、商品をお送りします。また書店にご注文される場合、書店様から弊社へ連絡いただけますようお願いください。

書店様各位 弊社は直販のみの販売システムです。ご注文の場合、メール・ファックス・電話にてお問い合わせ下さい。条件等ご連絡の上、納品させていただきます。

お取扱書店

注文書

株式会社
藝華書院
 〒113-0033 東京都文京区本郷 1-35-27
 Tel: 03-5842-3815 Fax: 03-5842-3816
 E-mail: info@geika.co.jp
 http://www.geika.co.jp